

資源・素材学会北海道支部 特別講演会

「雪山保存による雪氷冷熱利用の可能性 — 雪も立派な資源! —」

日時

2013年6月15日(土)
13:25~14:25

会場

北見工業大学 B211 講義室
(<http://www.kitami-it.ac.jp/>)

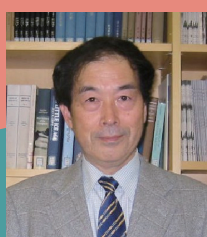
講師

北見工業大学・教授 **高橋 修平**

*詳細については、支部ホームページ
(<http://www.mmij.or.jp/branch/002/>)
をご覧ください。

資源素材北海道支部
市民参加型特別講演会のお知らせ

このたび、資源・素材学会北海道支部では、北見工業大学での支部総会開催にあわせて、特別講演会を企画いたしました。大変興味深い内容ですので、是非多くの市民の皆様にも参加いただきたく、ここにお知らせいたします。参加費は無料で、事前申し込みも不要ですので、是非、いらしてください。



高橋修平 (理学博士)
北見工業大学・社会環境工学科・教授

北海道大学大学院 理学研究科博士課程 地球物理学専攻修了

【海外観測活動歴】

1981-1983 南極: 第23次日本南極地域観測隊(越冬)(雪氷観測)
その後、ヒマラヤ(ネパール)、コンロン山脈(中国)やノルウェー、ロシア、アラスカの氷河の観測を行った。

【研究項目】

- ・南極の吹雪や流動
- ・氷河の熱収支、気候変動応答
- ・気温逆転層と盆地冷却機構
- ・路面凍結や吹雪の寒冷地雪氷災害
- ・雪山保存による雪氷冷熱利用



主催：資源・素材学会北海道支部
共催：北見工業大学